

## The Cherry Blossoms in Washington, D.C.

What is the most popular blossom in Japan? Maybe it's the cherry blossom.

During the months of March and April, many Japanese people have parties under cherry trees to enjoy the blossoms.

We call this *hanami* in Japanese.

Places which are famous for cherry blossoms become very crowded every year.  
〈関係代名詞（主語の働き）〉

However, not many Japanese know that Americans love this blossom, too.  
アメリカ人

Have you ever heard of the National Cherry Blossom Festival in Washington, D.C.?

This festival was started to celebrate the gift of cherry trees from the city of Tokyo to Washington, D.C.  
～を祝う

About one hundred years ago, some Americans made a trip to Japan and enjoyed seeing cherry blossoms.

They thought that the blossoms were very beautiful, so they wanted to enjoy them in their home country, too.

Eliza Scidmore was one of the Americans.  
エリザ・シドモア

She got an idea to take the cherry trees back to the United States and to plant them in the Washington area.  
〈不定詞（形容詞の働き）〉 〈不定詞（形容詞の働き）〉  
地域

She wrote a letter to Helen Taft, wife of President William Taft.  
ヘレン・タフト 大統領 ウィリアム・タフト

Helen Taft loved the idea of planting cherry trees and thanked Scidmore for her suggestion.

A Japanese chemist, Takamine Jokichi, was in the United States at that time and heard about the plan to plant Japanese cherry trees.  
化学者

## ワシントンD. C. の桜の花

日本でいちばん人気のある花は何でしょうか。おそらく桜の花です。

3月と4月の間、多くの日本人は、その花を楽しむために桜の木の下で<sup>えんかい</sup>宴会を開きます。

私たちはこれを日本語で花見と呼びます。

桜の花で有名な場所は、毎年大にぎわいになります。

けれども、アメリカ人もこの花が大好きだということを知っている日本人は多くありません。

あなたはこれまでにワシントンD. C. の桜祭りのことを聞いたことがありますか。

この祭りは、東京市からワシントンD. C. へ桜の木が<sup>おく</sup>贈られたのを「東京市からワシントンD. C. への桜の木の贈り物を」祝うために始められました。

およそ100年前、何名かのアメリカ人が日本に旅行し、桜の花を見るのを楽しみました。

彼らは、桜の花をととても美しいと思ったので、自分たちの故国でもその花を楽しみたいと考えたのでした。

エリザ・シドモアは、そのアメリカ人の中の一人でした。

彼女は、桜の木をアメリカ合衆国に持ち帰ってワシントン地区に植えるという考えを思いつきました。

彼女はウィリアム・タフト大統領夫人であるヘレン・タフトに手紙を書きました。

ヘレン・タフトは桜を植えるという考えを大変気に入り、シドモアに、その提案をしてくれたことを感謝しました。

その当時、高峰譲吉という一人の日本人化学者がアメリカにいて、日本の桜の木を植えるという計画のことを聞きました。

He wanted to build a bridge of friendship between the two countries,  
so he **did his best**.

全力をつくした

The first gift of 2,000 trees arrived on January 6, 1910.

However, after three weeks, President Taft had to decide to burn these trees because  
they were **diseased**.

病気の

But no one **gave up** the plan.

give up (あきらめる) の過去形

Takamine looked for a better place to **grow** the cherry trees and found it in Itami,  
~を栽培(さいばい)する

Hyogo.

The village people in Itami tried hard to grow better cherry trees.

On March 26, 1912, 3,020 trees were carried to Washington, D.C.

1,800 of them were *Somei-Yoshino*, the others were *Kwan-zan*, *Ichl-yo*, *Taki-nioi*,  
*Fugenzo*, *Ari-ake*, and other **types**.

種類

In 1915, the United States gave the gift of **dogwood** trees to the people of Japan  
ハナミズキ  
in return.

Some of the trees **are said to be still alive**.

~といううわさだ 生きている

The National Cherry Blossom Festival in Washington, D.C. began in 1935.

During the season of cherry blossoms, many people gather in Washington, D.C. to  
welcome the coming of spring.

Now the festival starts on the last Saturday of March, and it lasts for about two  
weeks.

People can enjoy the **parade**, the Japanese Street Festival, bike tours of the area, and  
ハパレード  
so on.

彼は、2つの国の間に友好のかけ橋を築きたいと考えていたので、全力をつくしました。

最初の贈り物である2,000本の木は、1910年1月6日に到着しました。

けれども、3週間後、タフト大統領は、それらの木が病気にかかっていたので焼いてしま  
うという決断を下さねばなりませんでした。

しかし、だれもこの計画をあきらめませんでした。

高峰(博士)は、桜の木を栽培するのによりよい場所を探し求め、兵庫の伊丹にその場所  
を見つけました。

伊丹の村人たちは、よりよい桜の木を育てようといっしょうけんめい努力しました。

1912年3月26日、3,020本の木がワシントンD.C.に運ばれました。

そのうちの1,800本はソメイヨシノで、ほかは、カンザン、イチヨウ、タキニオイ、フゲ  
ンゾウ、アリアケといった種類でした。

1915年、アメリカ合衆国は、おかえしにハナミズキの木の贈り物を日本国民に贈りまし  
た。

その木の何本かは、まだ生きているという話です。

ワシントンD.C.の桜祭りは1935年に始まりました。

桜の花の季節の間、たくさんの人々が、春の訪れを歓迎するためにワシントンD.C.に集  
まります。

今では、この祭りは3月の最後の土曜日に始まり、およそ2週間続きます。

人々は、パレードや日本ストリート・フェスティバル、その地域を回る自転車ツアーなど  
を楽しむことができるのです。